

全国規模の酪農講習会で京都府の牛群検定※の取り組みを講演

中央畜産会と家畜改良事業団が主催する乳用牛の泌乳能力を最大限に発揮させるための講習会「乳用牛ベストパフォーマンス実現セミナー」が 3 月 22 日、23 日に綾部市で開催され、全国から 37 名の酪農関係者が集いました。

当センターからは「京都府内の牛群検定について」と題して牛群検定成績の活用事例や府内の検定組合の活動について報告しました。その他、牛群検定の新たな取り組みや、酪農指導における牛を見る際の着眼点についての講演もありました。2 日目は酪農家の牛舎を会場に、牛を見ながら健康状態の把握方法などの実践的な技術講習がありました。

参加者からは「最新の飼養管理方法を学べた」、「牛を見ながらでわかりやすかった」との感想が寄せられ、酪農家の意識向上と関係機関との連携を強める貴重な機会となりました。本セミナーで学んだことを今後の酪農指導に活かしていくこととします。

※牛群検定…農家ごとに所有牛全頭の乳量や乳質等を毎月まとめた成績表



牛群検定の取り組み内容の紹介



牛舎での講習会の様子